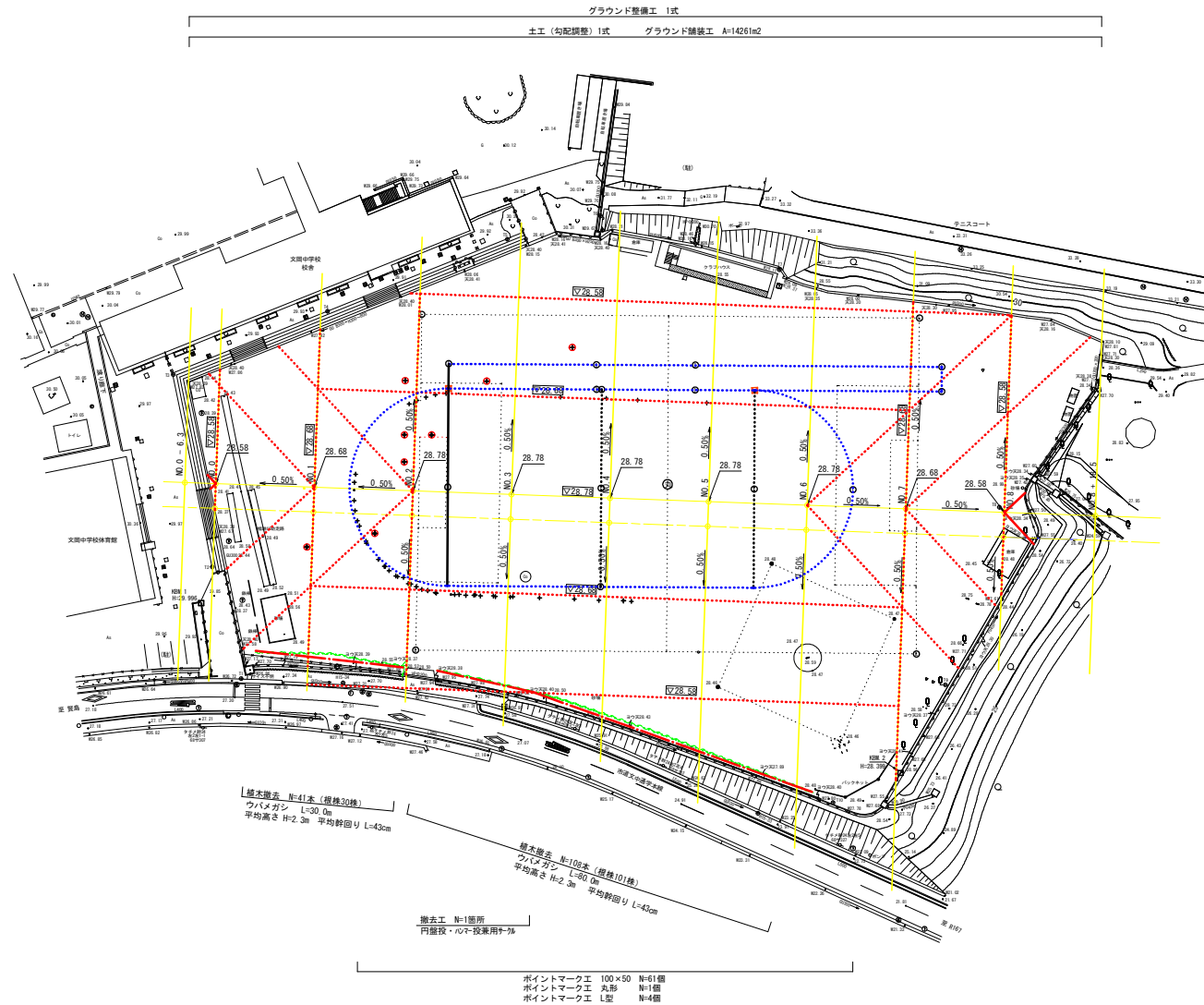


計画平面図

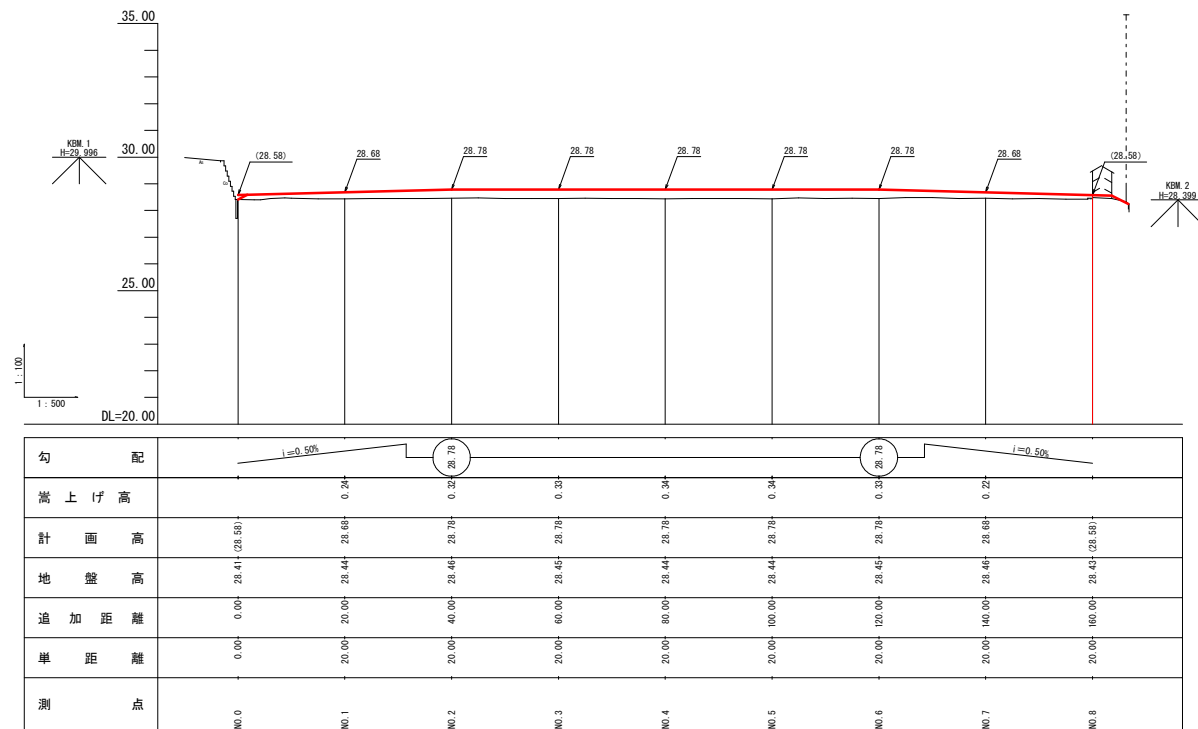


グラウンド内標示 凡例	
+	既設トラクマーク
⊕	既設不明マーク
○	既設不明の杭
⊙	新設マーク(L)
⊖	新設マーク(I)
⊗	新設の杭
⊕	サッカーコート中心

文庫中学校グラウンド（阿波郡神門地区内）			
工 事 名	文庫中学校グラウンド改修工事		
工事場所	志摩市 阿波町 地内		
名 称	計 画 平 面 図		
縮 尺	S=1:500	設計年月日	
工 種		設 計 者	
志 摩 市	図 面 番 号	1/8	

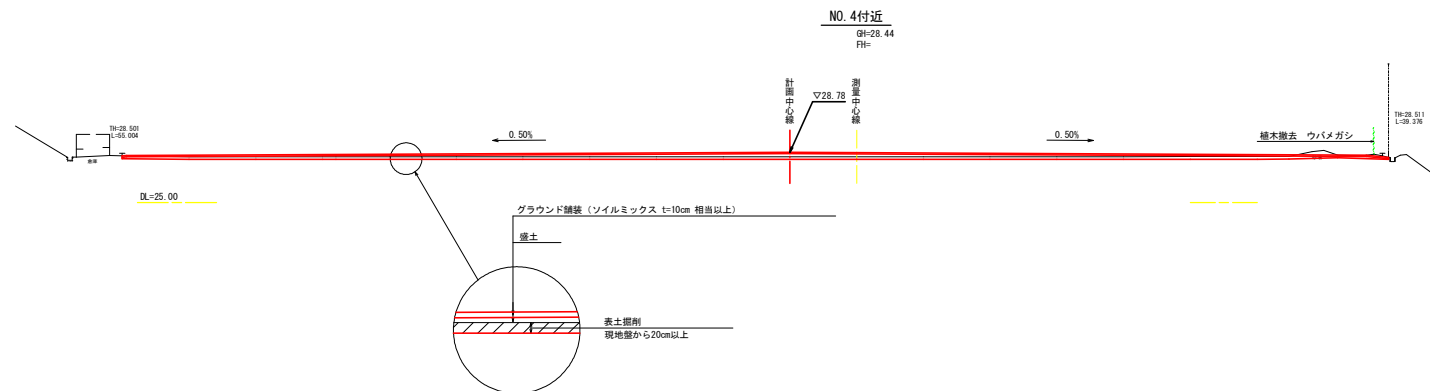
・250mトラック外周に5m毎にI型（100×50）を設置する
・スタート地点から0m、30m、50m、100m地点（外側含む）にI型（100×50）を設置する
・直線部の中間、曲線部の中間、250mトラックの中心にI型（100×50）を設置する
・野球のダイヤモンド内に重複する部分のI型及び0m柱については設置・復旧を行わないこととする

計画縦断図



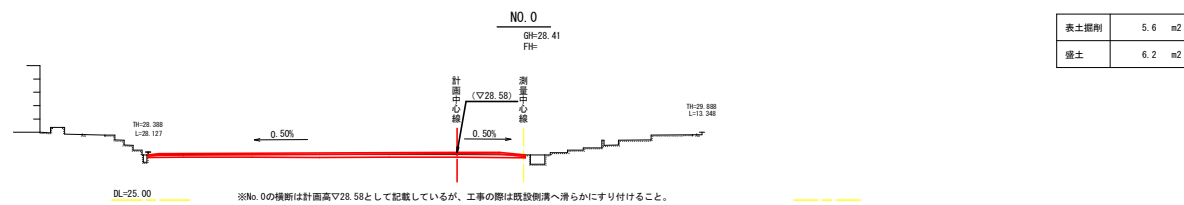
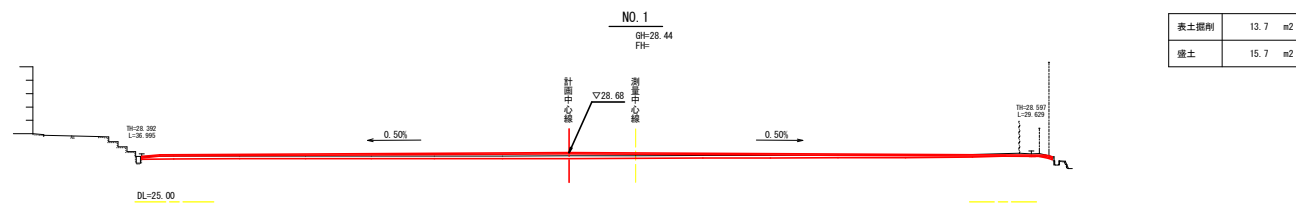
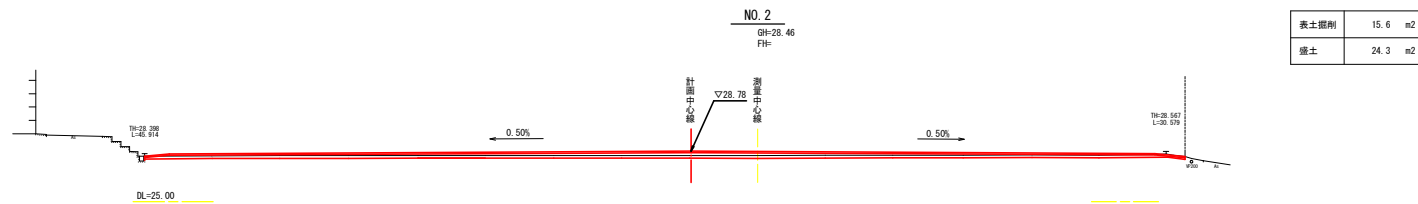
※ () は計画高を参考として記載しているが、工事の際は既設側溝へ湧らかにすり付けること。

標準断面図



文蔵中学校グラウンド (阿保町跡地内)			
工事名	文蔵中学校グラウンド改修工事		
工事場所	志摩市 阿保町 地内		
名称	標準断面図		
縮尺	S=1:200	設計年月日	
工種		設計者	
志摩市	図面番号	3/8	

横断図（その1）



表土掘削	15.6	m
盛土	24.3	m

表土掘削	13.7	m
盛土	15.7	m

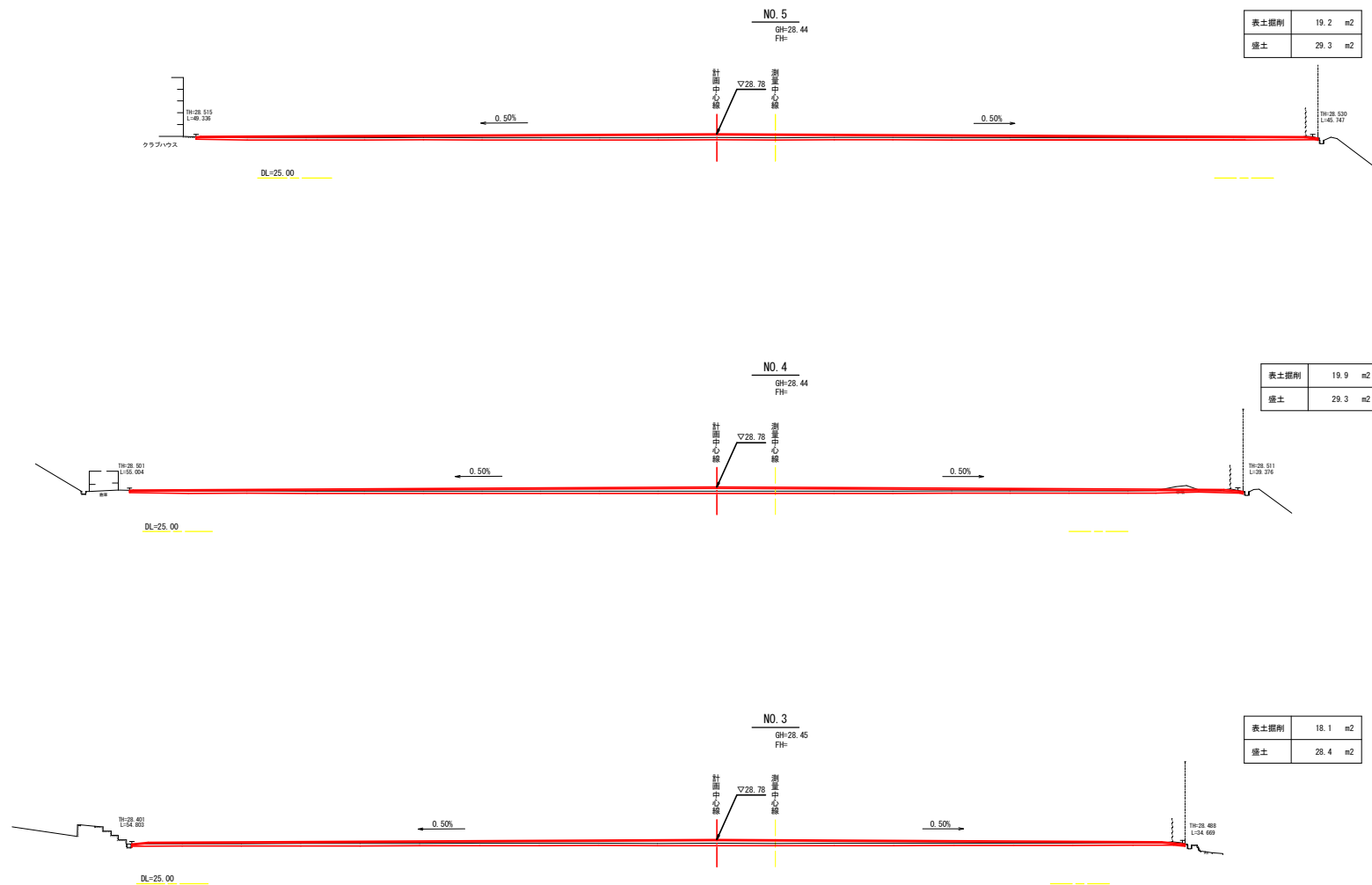
表土掘削	5.6	m
盛土	6.2	m

※No. 0の横断は計画高▽28.58として記載しているが、工事の際は既設側溝へ滑らかにすり付けること。

※端部は、既設側溝へ滑らかにすり付けること。
※既設構造物へのすり付けは、排水を考慮して実施すること。

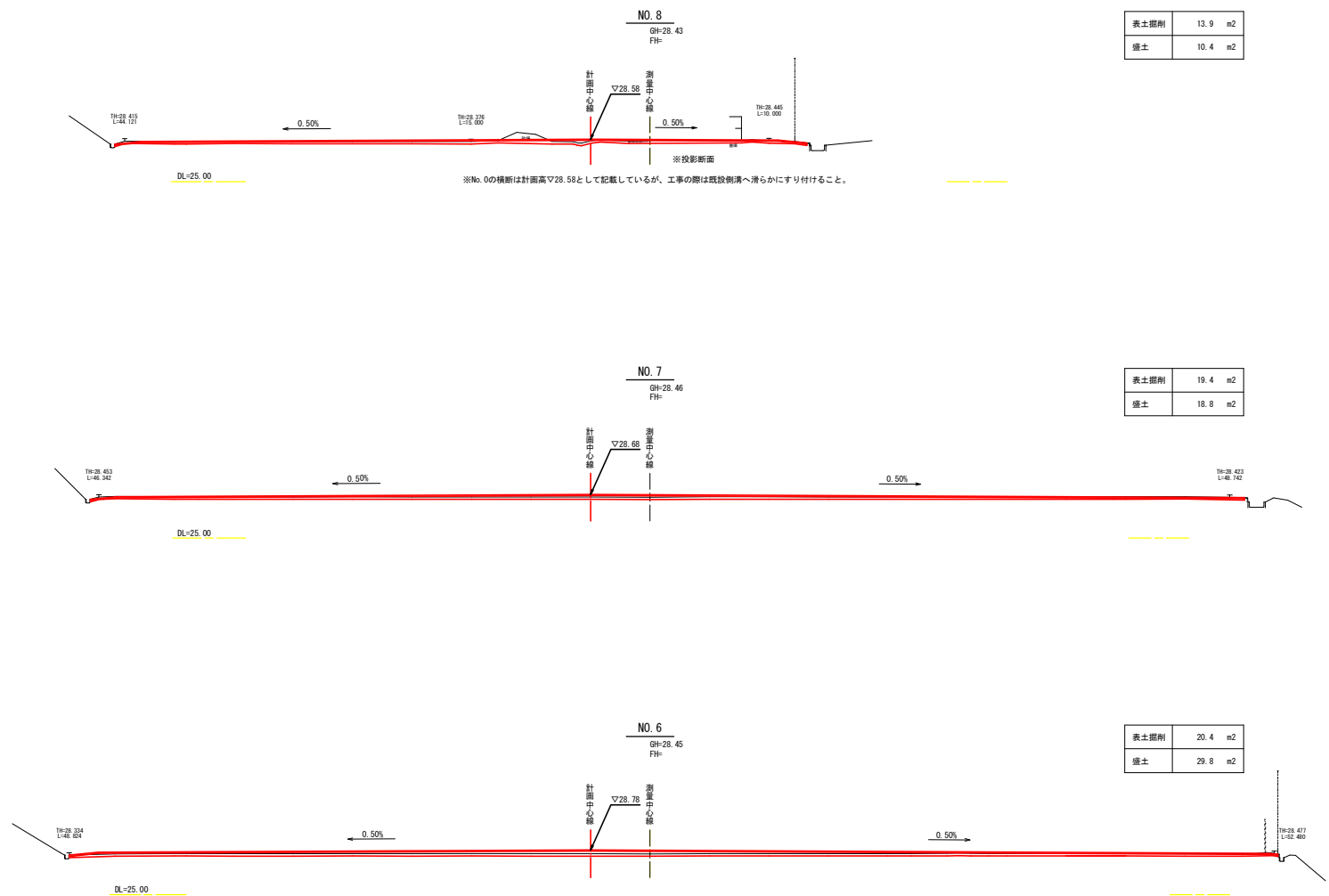
文庫中学校グラウンド (阿賀町神明地内)			
工 事 名		文庫中学校グラウンド設備工事	
工事場所		志摩市 阿賀町 地内	
名 称		横断図 (その1)	
縮 尺	S=1:200	設計年月日	
工 種		設 計 者	
志 摩 市		図 面 品	4/8

横断図 (その2)



文照中学校グラウンド (阿保町跡地内)			
工 事 名	文照中学校グラウンド改修工事		
工事場所	志摩市 阿保町 地内		
名 称	横断図 (その2)		
縮 尺	S=1:200	設計年月日	
工 種		設 計 者	
志 摩 市	図 面 号	5/8	

横断図（その3）

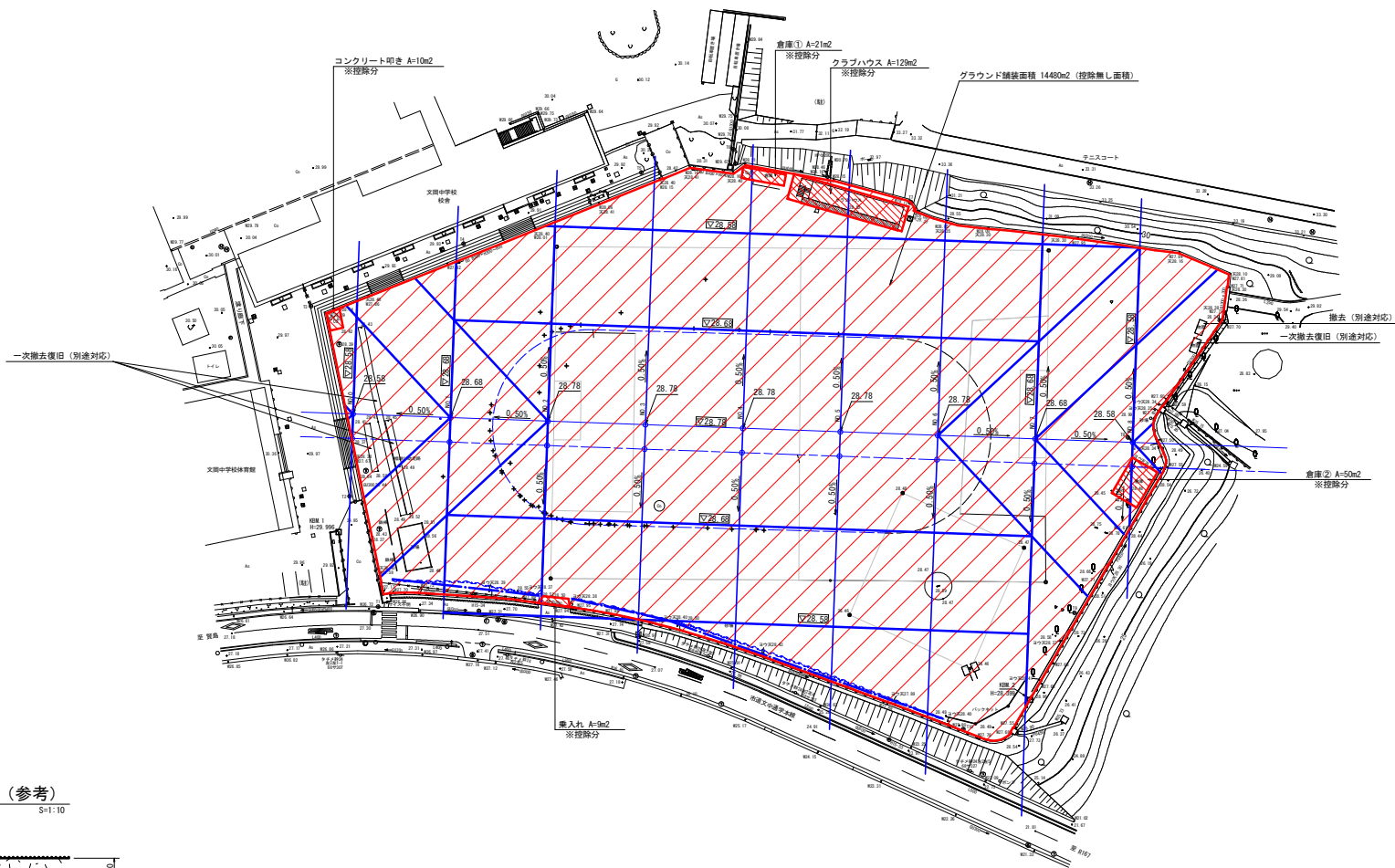


文蔵中学校グラウンド（阿保町跡地内）			
工 事 名	文蔵中学校グラウンド改修工事		
工事場所	志摩市 阿保町 地内		
名 称	横断図（その3）		
縮 尺	S=1:200	設計年月日	
工 種		設 計 者	
志 摩 市	図 面 号	6/8	

グラウンド舗装工

平面図
S=1:500

グラウンド舗装工 A=14261m2



グラウンド舗装構成図 (参考)

S=1:10



表面処理	化粧砂	細目 0.003m3/m2
表面処理	骨材 (強化マグネシウム)	1.0kg/m2
表層	ソイルミックス混合土	
現況地盤		

※表層下の現況地盤の状態を確認し、必要に応じて先に掘削した表面土 (砕石) との置き換えを検討する。
※土質の事前調査の結果から、既設土から190mmは混合土に再利用するものとし、土の状態により再利用できない場合は、監督員と協議する。

【表層	ソイルミックス混合土内訳】
良質土 (70%)	
ソイルミックス改良材 (20%)	
粒度調整材 (10%)	

- (イ) 混合土の基準
0.075mm> (シルト粘土分) は基準値10%~20%、製造設計値14.0%±4.0以内、
粗粒率は基準値2.2~3.0、製造設計値2.65±0.4以内とする。
また、日常管理として現場配合試験を施工員に行い、監督員に提出すること。
- (ロ) プラント配合は、配合管理として3種類の材料を同時に総量を計量し、
設計配合比であることを監督員立ち合いのもと確認する。
- (ハ) 汎用土は既存表土の施工工程を経たものとする。
- (ニ) 粒度分布調整砂は、材料選定について監督員と協議すること。

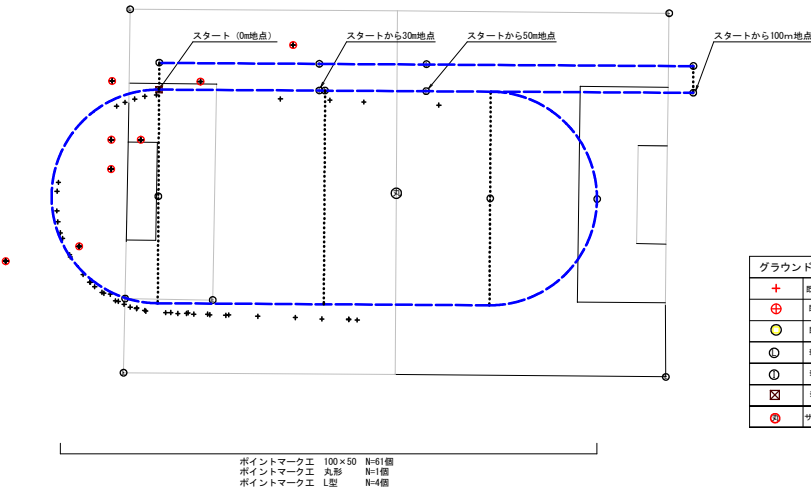
文庫中学校グラウンド (阿須町緑明地内)			
工事名	文庫中学校グラウンド改修工事		
工事場所	志摩市 阿須町 地内		
名称	グラウンド舗装工		
縮尺	図示	設計年月日	
工種	図示	設計者	
志摩市	図面番	7/8	

附帯施設工

陸上トラック ポイントマーク

平面図

S=1:500



※ポイントマークの位置については、監督員と協議すること。

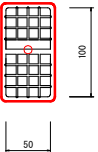
- ・250mトラック外周に5m毎にI型（100×50）を設置する
- ・スタート地点から0m、30m、50m、100m地点（外側含む）にI型（100×50）を設置する
- ・直線部の中間、曲線部の中間、250mトラックの中心にI型（100×50）を設置する
- ・野球のダイヤモンド内に重複する部分のI型及びCo柱については設置・復旧を行わないこととする

構造図

S=1:3

平面図

I 型 (100×50)
RT-F311211相当品



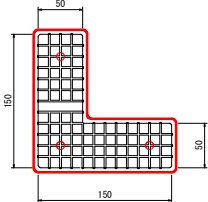
丸 型

RT-F311231相当品

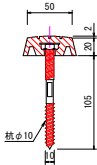


L 型

RT-F311241相当品



断面図



文蔵中学校グラウンド（阿賀町陸明地内）			
工 事 名	文蔵中学校グラウンド改修工事		
工事場所	志摩市 阿賀町 地内		
名 称	附 帯 施 設 工		
縮 尺	図示	設計年月日	
工 種		設 計 者	
志 摩 市	図 面 番 号	8/8	